



平成26年11月21日  
健康増進課 感染症・新型インフルエンザ  
対策推進担当 吉村・田崎  
内線 1832・1836 直通 0952-25-7075  
E-mail: kenkouzoushin@pref.saga.lg.jp

## 感染性胃腸炎（ノロウイルス感染症）に注意しましょう

唐津市内の高齢者施設において、今冬における県内初の感染性胃腸炎の集団発生の報告がありました。

佐賀県感染症発生動向調査週報においても、11月中旬から患者報告数の増加傾向が見られており、これから本格的な流行の時期を迎えますので、手洗いの徹底や食材等の十分な加熱を心がけ、予防に努めましょう。

感染性胃腸炎は、感染者の嘔吐物や糞便の不適切な処理、不十分な手洗いなどで人から人へ二次感染を起こしやすいので、集団生活の場では特に注意が必要です。また、高齢者や子どもは、脱水などを起こし重症化することがありますので御注意ください。

### 記

#### 1 発生の概要

(1) 疾病名 感染性胃腸炎（五類感染症）

(2) 発生場所 唐津市内の高齢者施設

(3) 患者数 22名 (男 5名 女 17名 24歳～100歳)  
(入所者 4名 通所者 8名 職員 10名)

(4) 患者の状況

- ・ 11月16日から11月20日までに22名が嘔吐や下痢を発症した。
- ・ 重症者はいない。

(5) 検査結果

- ・ 11月20日 衛生薬業センターに検体搬入。
- ・ 11月21日、検査結果が判明。

患者2名の検便検査からノロウイルスが検出された（11月20日検体搬入）。

#### 2 唐津保健福祉事務所の対応

- ・ 当該施設を訪問し、感染拡大防止策（施設内の消毒の徹底、嘔吐物や排泄物の適切な処理、汚染物の適切な洗浄・洗濯、手洗いの実施など）について指導した。
- ・ 現在、原因について感染症と食中毒の両面から調査中。

## <参考>

### 【 感染性胃腸炎に注意しましょう】

感染性胃腸炎は、特定の原因に基づくものではなく、多種多様な病原体(細菌、ウイルス、原虫など)によって引き起こされます。

冬季に集中して発生がみられるものの多くは、ノロウイルスやロタウイルス等が原因と考えられます。

感染性胃腸炎の主な原因ウイルスであるノロウイルスの予防方法等を紹介します。

#### ■症 状

- (1) ノロウイルスに感染もしくはノロウイルスを含んだ食品を摂取すると、1～2 日後に吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱などの症状が見られます。
- (2) 主な症状は 3 日間程度で回復しますが、高齢者や乳幼児では脱水症状などから症状が重くなる場合がありますので、注意が必要です。
- (3) ウイルスの排泄は、数週間続く場合があります。

#### ■主な感染経路

- (1) 汚染された貝類(二枚貝など)を生あるいは十分に加熱しないで喫食して感染します。
- (2) 感染した食品取扱者を介して、食品が汚染され、その食品を食べた人が感染します。
- (3) 嘔吐物や糞便で汚染された人の手などを介して、人から人へ感染します。

#### ■感染防止のポイント(基本的にはロタウイルスも同様です。)

##### 《県民の皆様方へ》

- (1) 手洗いは予防の基本です。(調理前、トイレの後など石鹼で十分な手洗いをしましょう。)
- (2) 下痢・嘔吐のある患者に接する注意点
  - ・石鹼でこまめに手を洗いましょう。(特に用便後)
  - ・患者が嘔吐した部屋には、立ち入る人を最小限にし、窓があれば換気をしてください。
  - ・嘔吐物、糞便等を処理する際は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用のうえ処理しましょう。
  - ・汚物の付着した床などは、汚物を十分に取り去ってから、次亜塩素酸ナトリウム溶液で消毒しましょう。
- (3) 二枚貝については、なるべく生食を避け、加熱して食べましょう。
- (4) 食品を加熱する際は、食品の中心部まで十分に加熱調理しましょう。

##### 《食品取扱従事者の皆様方へ》

- (1) 手洗いを励行し、使い捨ての手袋を着用しましょう。
- (2) 下痢や嘔吐等の症状がある方は、食品を取り扱う作業を避けましょう。
- (3) 貝類などを処理した調理器具からの食品汚染を防止しましょう。

《保育園・学校・児童・高齢者施設等の施設関係の皆様方へ》

- (1) 日頃から健康観察の情報を集約し発生状況を把握しましょう。
- (2) 感染性胃腸炎の集団発生が疑われる場合は、施設管理医に報告すると共に、速やかに保健福祉事務所(保健所)に連絡・相談しましょう。

●詳しくは、以下の情報を御覧ください。

<厚生労働省ホームページ ~ 感染性胃腸炎(特にノロウイルス)について>

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/norovirus/>

①ノロウイルスに関する Q&A

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html)

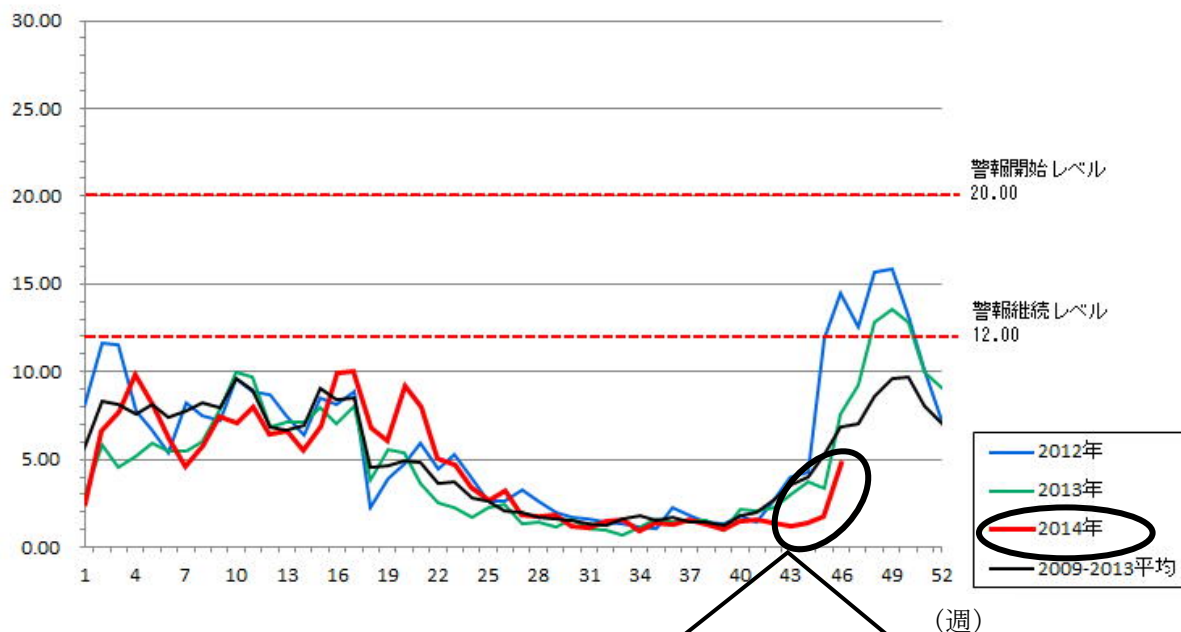
②感染性胃腸炎の流行に伴うノロウイルスの予防啓発について(平成 25 年 11 月 20 日付け事務連絡) [http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/iyaku/syoku-anzen/gyousei/dl/131126\\_1.pdf](http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/iyaku/syoku-anzen/gyousei/dl/131126_1.pdf)

<佐賀県感染症情報センターホームページ> : <http://kansen.pref.saga.jp/>

《感染症発生動向調査における感染性胃腸炎の定点当たりの患者報告数の推移》

(人)

感染性胃腸炎 定点あたり患者報告数(佐賀県)



- ・ 43 週 (10 月 20 日～10 月 26 日) : 28 名 (定点あたり 1.22)
- ・ 44 週 (10 月 27 日～11 月 2 日) : 32 名 (定点あたり 1.39)
- ・ 45 週 (11 月 3 日～11 月 9 日) : 40 名 (定点あたり 1.74)
- ・ 46 週 (11 月 10 日～11 月 16 日) : 109 名 (定点あたり 4.74)